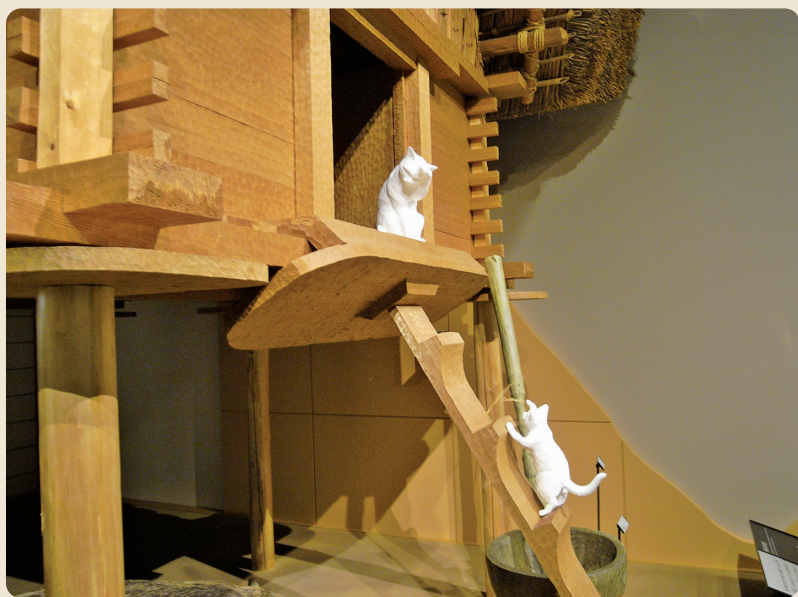


2016



統合検索のための共通メタデータと
歴博データベースのデータ項目のマッピング 安達文夫

満州国承認と日本学童使節 是澤博昭

鉄砲伝来と倭寇勢力 村井章介

【調査研究活動報告】

国立歴史民俗博物館総合展示第1室(原始・古代)の新構築事業
渋谷綾子・上奈穂美

安達文夫先生を送る 鈴木卓治
安達文夫年譜・研究業績目録

国立歴史民俗博物館 研究報告

第201集
平成28年3月

Bulletin of
the National Museum
of Japanese History

**国立歴史民俗博物館
研究報告
第201集**

目 次

統合検索のための共通メタデータと 歴博データベースのデータ項目のマッピング	安達文夫	1
満州国承認と日本学童使節 小学生による日満親善の試み	是澤博昭	55
鉄砲伝来と倭寇勢力 宇田川武久氏との討論	村井章介	81
[調査研究活動報告]		
国立歴史民俗博物館総合展示第1室 (原始・古代)の新構築事業 2014年度活動報告	渋谷綾子・上奈穂美	25
安達文夫先生を送る	鈴木卓治	41
安達文夫年譜・研究業績目録		45

Contents:

ADACHI Fumio	Mapping of REKIHAKU Database's Fields to Common Metadata for Integrated Retrieval	1
KORESAWA Hiroaki	Recognition of Manchukuo and the Japanese Children's Mission: An Attempt to Establish Friendly Diplomacy between Japan and Manchukuo by Using Children of Elementary School Age	55
MURAI Shōsuke	The Introduction of Musket to Japan and the Influence of <i>Wakō</i> -Pirates: A Debate with Dr. Udagawa Takehisa	81
Research Notes		
SHIBUTANI Ayako, KAMI Naomi	Renovation Project of the Permanent Exhibition Gallery One (Prehistoric and Early Japan) of the National Museum of Japanese History: FY 2014 Activity Report	25
SUZUKI Takuzi	Farewell to Professor ADACHI Fumio	41
	Chronology and Bibliography of ADACHI Fumio	45

『国立歴史民俗博物館研究報告』寄稿要項

- 1 国立歴史民俗博物館研究報告（以下「研究報告」という）は、歴史学、考古学、民俗学及びそれらの協業による広義の歴史学並びにそれらと関連する諸分野に関する論文、研究ノート、資料紹介、調査研究活動報告を掲載・発表することにより、それらの学問の発展に寄与するものである。
- 2 研究報告に寄稿することができる者は、次のとおりとする。
 - 一 国立歴史民俗博物館（以下「博物館」という。）の教職員（客員教員を含む。）
 - 二 運営会議委員
 - 三 名誉教授
 - 四 博物館が受け入れた各種研究員及び研究協力者
 - 五 特別共同利用研究員のうち受入れ期間中の研究成果の発表を希望する者で、指導教員が推薦した者
 - 六 博物館の館蔵資料を調査・研究し、その成果をまとめた者
 - 七 その他博物館において適当と認めた者
- 3 寄稿する場合は、論文、研究ノート、資料紹介、調査研究活動報告のうち、いずれであるかをその表紙に明記するものとする。なお、この区分についての最終的な調整は、博物館の研究報告編集委員会（以下「委員会」という）において行う。
- 4 原稿執筆における使用言語は、日本語を原則とする。ただし、他の言語を用いる場合は、日本語の翻訳か抄訳を付ける。
- 5 特殊な文字、記号、印刷方法が必要な場合は、委員会に相談するものとする。
- 6 寄稿する論文には、800字以内の日本語要旨と400語程度の英語要旨を付けるものとする。また、5項目以内のキーワードを付ける。
- 7 寄稿する原稿の分量は刷り上がり40頁(写真・図版・表および論文要旨等も含む)以内に収めること。また、写真・図版等は掲載箇所を指示し、大きさを指定すること。カラー頁は原則として認めない。なお、編集委員会の判断により、全体の分量等の関係から圧縮や分割掲載を指示する場合がある。

1頁あたりの構成：縦書	32字	27行	2段	(1,728文字)
横書	44字	37行	1段	(1,628文字)

文字の大きさ：13Q
大きさの目安：版面 横 169mm × 縦 237.5mm（最大）
- 8 写真・図版等の掲載に関する許諾は寄稿者がとり、使用料も原則として寄稿者が負担すること。
- 9 寄稿の際は打ち出し原稿3部及びF D、C D等電子媒体1部を添付すること。
- 10 寄稿された原稿は、委員会において査読者を定め、審査のうえ、採否を決定する。
- 11 寄稿された原稿等は、採否に関わらず返却しない。ただし、写真・版下図版等返却が必要なものは申し出ること。
- 12 『国立歴史民俗博物館研究報告』の編集著作物としての著作権は、大学共同利用機関法人人間文化研究機構にあるが、投稿原稿等の著作権は、各投稿者にある。
- 13 論文要旨および英文要旨については、博物館のホームページに掲載を承諾するものとする。
- 14 研究報告は、原則として博物館のリポジトリに登録される。寄稿者は、採録決定後に別紙1著作物利用許諾書、別紙2著作物における削除箇所の指定、を提出することによって、公開の可否・範囲を表明できる。
- 15 博物館のリポジトリへの写真・図版などの掲載にかかる許諾は寄稿者がとり、使用料も原則として寄稿者が負担すること。
- 16 機関リポジトリ等への掲載は、研究報告の紙型を用いた場合は研究報告刊行から一年後以降に、また紙型を用いないデータのみの場合は、研究報告奥付日以降に初出を明記した上で掲載をすることができる。
- 17 博物館で作成する抜刷は、100部までとする。
- 18 稿料の支払い、掲載料の徴収は行わない。
- 19 原稿の寄稿先および連絡先は、次のとおりとする。

〒285-8502 千葉県佐倉市城内町117番地
国立歴史民俗博物館研究報告編集委員会（代表電話 043-486-0123）

〔国立歴史民俗博物館研究報告編集委員会〕

館外委員（五十音順）

伊藤紫織 尚美学園大学芸術情報学部
日高 慎 東京学芸大学自然科学系
本郷恵子 東京大学史料編纂所
和田 健 千葉大学国際教育センター

館内委員

内田順子 民俗研究系
坂本 稔 情報資料研究系（編集委員長）
樋口雄彦 歴史研究系
山田康弘 考古研究系
林部 均 考古研究系（研究推進センター長）



平成 28 年（2016） 3 月 30 日 第 1 版第 1 刷発行

（非売品）

発行所



大学共同利用機関法人
人間文化研究機構

国立歴史民俗博物館

〒 285-8502 千葉県佐倉市城内町 117 ☎ 043-486-0123（代）

印刷・製本所

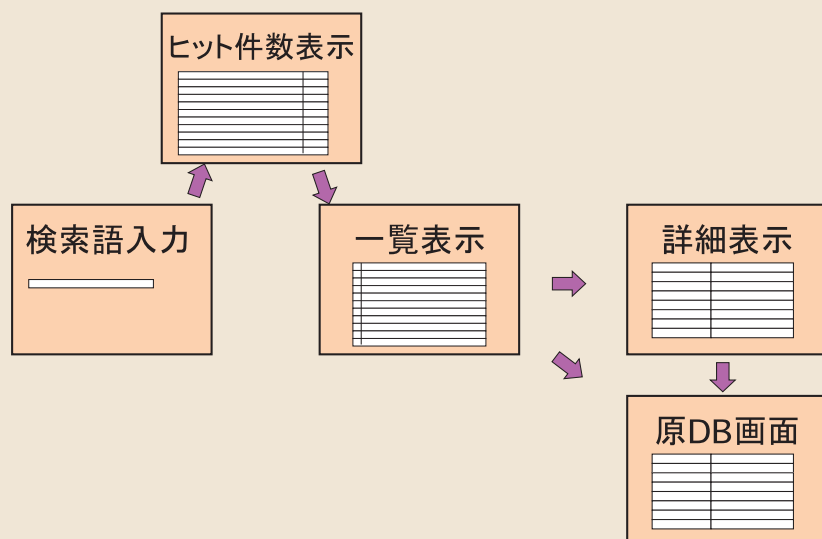


株式会社 弘文社

〒 272-0033 千葉県市川市市川南 2-7-2 ☎ 047-324-5977（代）

〔装丁〕 中山銀士

Bulletin of the National Museum of Japanese History



Mapping of REKIHAKU Database's Fields to Common Metadata for Integrated Retrieval
ADACHI Fumio

Recognition of Manchukuo and the Japanese Children's Mission : An Attempt to Establish Friendly Diplomacy
between Japan and Manchukuo by Using Children of Elementary School Age
KORESAWA Hiroaki

The Introduction of Musket to Japan and the Influence of *Wakō*-Pirates : A Debate with Dr. Udagawa Takehisa
MURAI Shōsuke

Research Materials

Renovation Project of the Permanent Exhibition Gallery One
(Prehistoric and Early Japan) of the National Museum of Japanese History : FY 2014 Activity Report
SHIBUTANI Ayako, KAMI Naomi

Farewell to Professor ADACHI Fumio
SUZUKI Takuzi
Chronology and Bibliography of ADACHI Fumio